

「工賃向上計画シート」の記入要領

1. 事業所の概要

事業所のプロフィールを記入する項目です。

- ・「法人名」、「法人代表者名」、「事業所名」、「事業所代表者名」にはフリガナをつけてください。
- ・「利用定員数」、「利用現員数」、「職員数」については令和6年4月1日現在の状況を記入してください。
- ・「事業所の特徴」は、現在の状況や、将来のイメージ、工賃向上計画に取り組む考え方等、自由に記入してください。

2. 目標工賃

① 目標工賃の算出方法

目標工賃を算出方法として希望するものを、「月額」と「時間額」のどちらか一方のみ「○」を選択してください。

② 目標工賃額（注意：①で選択した算出方法のセルにのみ入力してください）

- ・「令和3年度」から「令和5年度」は、実績の数値を記入してください。
- ・「令和6年度」から「令和8年度」は、各年度の目標工賃を記入してください。

★①で月額を選択した場合

⇒「令和8年度(目標)」の工賃は「令和5年度(実績)」から3%以上増額した工賃としてください。

★②で時間額を選択した場合

⇒「令和8年度(目標)」の工賃は「令和5年度(実績)」から5.1%以上増額した工賃としてください。

- ・令和6年度に新設し、新たに目標工賃を設定する事業所にあつては別途ご連絡願います。

③ 目標工賃伸び率

- ・伸び率が上記★に満たない計画を設定する場合には、その具体的な理由を記入してください。
(その他のセルは自動計算ですので編集しないでください)

④ 推進体制

- ・「工賃向上計画の推進体制」については責任者、スタッフの役割分担を図で示してください。(形式は問いません)

3. 既存事業の現状と評価

各作業科目の評価を行い、今後の方向性を探る項目です。

全体像をつかみつつ、①収益性と、②将来性・意義の大きく二つの側面から評価します。

- 「作業科目とその特徴」欄の〈作業名〉は『別表』から適当なものを選んでください。

【別表（計画シートの3および4で使用）】

作業科目	(具体的) 作業名	
自主製品	食品加工 農産品・草花 手芸・縫製品 木工・工芸品 紙製品・印刷 環境・リサイクル その他	← 該当するものがない場合は、適宜作成してください。 例) ・ クッキーやパンの製造・販売（店舗を持たないもの） ⇒ 「自主製品・食品加工」
下請・内職	加工・組立作業 梱包・袋入れ等 クリーニング作業 名刺・チラシ等の印刷 リサイクル作業 その他	・ さをり織り製品の製造と自社店舗での販売 ⇒ 「自主製品・手芸縫製品」と「その他・ショップ経営」を併記 ・ 自然食品の委託販売（店舗を持たないもの） ⇒ 「その他・その他」
労務提供	清掃 植栽管理 ポスティング・配達 接客 企業内作業 その他	・ 「作業の内容・特徴」はどのような作業内容なのかを具体的に記入してください。
その他	ショップ経営 バザー、イベントへの出店 リサイクル資源の回収・販売 その他	

- 「事業の収益性」欄について

どの作業科目が、どれぐらい工賃に影響を与えているのかをできるだけ詳しく見るために、作業科目ごとの「売上」、そこから原材料費など直接的な「経費」等を差し引いた後の「利益」、作業に携わる人数を考えて「一人あたりの利益額」を評価していただく項目です。

- ・ 「事業の収益性（令和5年度実績）」には原則として就労支援事業会計における数値を各作業科目別に仕分けして記入してください。

①仕入・原材料費

在庫管理（棚卸）をしていない事業所は、仕入・原材料費（d）を記入してください。

当期仕入・原材料高 (a)	
+ 期首在庫高 (b)	
- 期末在庫高 (c)	
仕入・原材料費 (d) = (a+b-c)	⇒ ①に転記

②利用者以外の人件費

利用者以外の賃金のうち、当該作業科目にかかる額を記入してください。

（複数の科目にまたがって従事している場合は、作業時間により按分してください。）

③その他経費

①②以外の経費を記入してください。

（注）「原価」や「粗利益」の科目等、本来の会計と意味が違うところもありますが、「売上」「利益」等といった観点から、まずは大づかみに評価をするために、ここではあえて項目を限定して記入していただきます。ただし、決算書をお持ちの事業所は、別に科目別の収支（損益）を提出していただいても構いません。

● 「事業の将来性、意義」欄について

「収益性」が、数字を元に重要性を検討していただくのに対し、数字に表れにくい「将来性」や、利用者さんのモチベーション等、本来の就労支援事業の趣旨等に基づいて、評価していただくことが目的です。設問に対してあてはまるものを4段階評価で記入してください。

● 事業の課題と方向性

「現状及び評価」を中心に、トータルに事業を見直し、事業毎に「課題」「方向性」を十分議論し、その内容を記入してください。

・課題と方向性を議論するにあたって、「現状及び評価」のうち、「収益性」については、工賃に直接影響を及ぼす「利益」を、どのように伸ばすのかについて、また、「事業の将来性」と「事業の意義」については、4段階評価のうち、なぜその評価だったのかを見返し、改善へとつなげる方策を検討してください。

● 「目標工賃達成に向けて」

該当するものを選択してください。

4. 改善計画シート

令和6年度～令和8年度に取り組む改善テーマを設定し、その目標、改善方法を記入する項目です。
記載方法は自由ですが、以下を参考にしてください。

- ・具体的な作業の中で、改善するテーマを設定してください。
- ・「改善テーマ」は各作業において改善すべき主要なテーマを記入してください。
- ・「目標」は、時期や数量、金額等、可能な限り数値にて表現してください。ただし、利用者の作業意欲など、「事業の意義」に着目した「目標」の場合等は、達成時のイメージ等でも構いません。
- ・「目標達成の方法」は、いつまでに、何を、どのように取り組むのか等、できるだけ具体的に記入してください。
- ・「担当者名」は計画の推進体制の中で、主に取り組む人の氏名を記入してください。
- ・「評価」は年度末に記入することとし、振り返りに活用してください。

5. 県が実施する支援策について

本項目は工賃向上計画とは直接関係ございませんが、県の施策の参考とするため、入力について御協力をお願いします。